の国民健康保険の財

5 依然として続く赤字体質~

予算規模 国民健康保険の

負担金や交付金で賄っていま 出ともに概ねの億円です。 (約12億円)、残りは国や県等の 歳入の約4分の1が国保税 郡上市の国保予算は、歳入歳

費となっています。 方 が公費で支出する保険給付 歳出の約7割 (約34億

業を運営するための大切な財源 になっています。 主な歳入である国保税は国保事 増減による影響が大きく、その 国保の財政は、保険給付費の

国保税は減少傾向

であり、 保税が約3億円不足する見込み の後の膨大な保険給付費の財源 療費が急騰する状況の中で、 上げさせていただきました。国 を確保するため、国保税を引き 置きとなっています。 度の国保税の引き上げ以降据え 現在の国保税率は、 かなりの引き上げが必 当時、 平成23年 医

することとしました。 要でしたが、それを最小限に抑 合うことで3億円の財源を確保 金の取り崩しで1億円を負担し 確保し、一般会計からの法定外 10%引き上げることで1億円を えるという配慮から、 の繰り入れで1億円、そして基 国保税を

ばいにあることなどから、 税は年々減少しています。 向にあり、課税所得基準額も横 しかし、 被保険者数は減少傾

実質の収支は赤字体質 基金は回復するも

52.1 億円

53.1 億円

43.7億円

318.9億円

213.3億円

113.1 億円

H24

果により、 とができ、基金総額は4億3千 毎年1億円を繰り入れてきた効 度の医療費の伸びが予想を下回 びが鈍化したことや、平成23年 て3億円の基金を積み立てるこ ることなく、 ったこと、そして一般会計から 万円までに回復することができ 平成22年度後半の医療費の伸 国保の税率を改定す 平成24年度におい

政運営を判断する実質単年度収 かしながら、国保会計の財

☎ 問

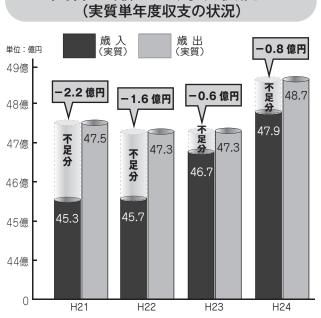
健康福祉部保険年金課

※1…実質単年度収支= 字体質が続いています。 支(※1)は下図のとおり 金 をみるもの。 度の収支がどのようになるか の他の繰入金を除いて、 繰越金、基金繰入金、そ 単年 積 77 赤

財源不足は基金と 般会計から

ため、 思います。 込まれます。この不足分を補う 約1億5千万円の財源不足が見 ていることから、平成26年度は 下回っている状況下にあって んのでご理解をいただきたいと の引き下げる状況にはありませ ととしました。 千5百万円の取り崩しで補うこ 百万円の繰り入れと基金から? ことなく、一般会計から7千5 して維持するためには、 国保税の引き上げ効果が年々 人当たりの医療費は伸びてき 国保税の引き上げを行う 国保財政を安定 国保税

国保の厳しい財政状況 (実質単年度収支の状況) 歳 入 (実質) 歳 出 (実質)



※実質単年度収支=各年度の歳入(繰越金と基金繰入金とその他の繰入金を除く)-歳出(基金積立金を除く)。 ※不足分を一般会計や基金で補っています。

国民健康保険特別会計の歳入推移

50.3 億円 49.8 億円 49.2 億円 50 億 - 51-7.億円-52.5億円= 53.0億円 44.9億円 40 億 316.9 億円 ③16.3 億円 316.7億円 30 億 214.7億円 213.9億円 20 億 213.1 億円

1)12.2 億円

H22

0 H21 ⑤その他

10億

-般会計・基金からの繰入金

3国 ・県以外からの交付金

112.9 億円

・県からの交付金 ①国民健康保険税(国保加入者のみなさんから負担いただいている税金)

1)13.3 億円

H23